

## 資料

### 1. まちづくり基本構想策定までの経緯

平成 25 年 3 月	藤沢市健康と文化の森地区まちづくり協議会設置
平成 25 年 8 月	藤沢市健康と文化の森地区まちづくり基本計画策定検討委員会設置
平成 25 年 11 月	藤沢市健康と文化の森地区まちづくり基本計画策定検討部会設置
平成 26 年 3 月	健康と文化の森地区まちづくり基本構想案とりまとめ
平成 26 年 6 月	藤沢市議会 6 月定例会 建設経済常任委員会報告 パブリックコメント実施（～7 月） 意見交換会の実施（～7 月）
平成 26 年 11 月	パブリックコメント実施結果公表（～12 月）
平成 27 年 3 月	藤沢市健康と文化の森地区まちづくり基本計画策定検討委員会（最終確認） 健康と文化の森地区まちづくり基本構想 策定

## 2. 藤沢市健康と文化の森地区まちづくり基本計画策定検討委員会の委員構成

### (1) 委員会の委員構成

平成25年8月26日設置

	区分	氏名	部門	職名	備考
1	学識経験者・有識者	日端 康雄	都市計画	慶應義塾大学名誉教授、都市企画オフィス 代表	委員長
2		楠本 侑司	農業	(財)農村開発企画委員会 特任研究員	副委員長
3		柳沢 厚	都市計画	C-まち計画室 代表	
4		秋岡 榮子	経済	経済エッセイスト	
5		一ノ瀬 友博	環境	慶應義塾大学 環境情報学部 教授	
6		室町 泰徳	交通工学	東京工業大学 大学院総合理工学研究科 准教授	
7		小熊 祐子	健康	慶應義塾大学 大学院健康マネジメント研究科 准教授	H26年度から
8	関係行政機関	阿部 寿志 (下村 哲也)	国土交通省	都市局 都市計画課 企画専門官	( )はH25年度
9		三善 浩二	農林水産省	関東農政局 農村計画部 農村振興課 課長	
10		和田 潤一	神奈川県	県土整備局 都市部 環境共生都市課 課長	
11		池田 雅男	"	湘南地域県政総合センター 企画調整部長	
12		篠原 源 (草野 伊知郎)	"	湘南地域県政総合センター 農政部長	( )はH25年度
13	地域代表	重田 光雄	地域	藤沢市健康と文化の森地区まちづくり協議会 会長	
14	慶應義塾	河添 健	慶應義塾大学 (SFC)	総合政策学部長	
15		古谷 知之	"	総合政策学部 准教授	
16	藤沢市	竹村 裕幸	藤沢市	企画政策部長	
17		武田 邦博 (新倉 力)	"	経済部長	( )はH25年度
18		高橋 信之	"	計画建築部長	
19		新倉 力 (藤島 悟)	"	都市整備部長	( )はH25年度

## (2) 検討部会の委員構成

平成25年11月11日設置

	区分	氏名	部門	職名	備考
1	学識経験者・有識者	柳沢 厚	都市計画	C-まち計画室 代表	部会長
2		楠本 侑司	農業	(財)農村開発企画委員会 特任研究員	副部会長
3		一ノ瀬 友博	環境	慶應義塾大学 環境情報学部 教授	
4		谷口 信和	農業	東京農業大学 農学部畜産学科 教授	臨時委員
5	慶應義塾	池田 靖史	慶應義塾大学 (SFC)	政策・メディア研究科 教授	臨時委員
6		高野 仁	"	事務長	臨時委員
7	関係行政	池田 雅男	神奈川県	湘南地域県政総合センター 企画調整部長	
8	藤沢市	竹村 裕幸	藤沢市	企画政策部長	
9		武田 邦博 (新倉 力)	"	経済部長	( )はH25年度
10		高橋 信之	"	計画建築部長	
11		新倉 力 (藤島 悟)	"	都市整備部長	( )はH25年度

### 3. 藤沢市健康と文化の森地区まちづくり協議会の委員構成

平成25年3月18日設置

	区分	氏名	住所・役職等	職名	備考
1	地権者代表委員	伊澤 和男	遠藤	計画区域内 土地所有者(公募) 遠藤土地改良区	
2		飯島 和春	遠藤	計画区域内 土地所有者(公募) 遠藤土地改良区	
3		光洋建設 (中川貴博)	大庭	計画区域内 土地所有者(公募) 遠藤土地改良区	
4		船橋 輝行(千代子)	藤沢3丁目	計画区域内 土地所有者(公募) 遠藤土地改良区	
5		小林 一夫	遠藤	計画区域内 土地所有者(公募) 遠藤土地改良区	
6		普川 進武	遠藤	計画区域内 土地所有者(公募) 遠藤土地改良区	
7		普川 健史	遠藤	計画区域内 土地所有者(公募) 遠藤土地改良区	
8		重田 顕	遠藤	計画区域内 土地所有者(公募) 遠藤土地改良区	
9		重田 光雄	遠藤	計画区域内 土地所有者(公募) 遠藤土地改良区	会長
10		三堀 晴茂	善行	計画区域内 土地所有者(公募) その他地区	
11		飯島 富士男	遠藤	計画区域内 土地所有者(公募) その他地区	
12	市民委員	三田 勉	会長	遠藤郷土づくり推進会議委員(推薦)	
13		富田 修 (小堺 忠秋)	(副会長)	遠藤郷土づくり推進会議委員(推薦)	( )はH24,25年度
14		青木 浩一		北部自治会(推薦)	副会長
15		飯島 淳司	前会長 (会長)	西部自治会(推薦)	( )はH24年度
16		飯島 昭	会長	遠藤西部対策委員会(推薦)	
17		内田 尚子	遠藤	遠藤地区市民(公募)	
18		重田 広	遠藤	遠藤地区市民(公募)	
19		青木 幸男	遠藤	遠藤地区市民(公募)	
20		関係団体委員	矢ノ目 優	総務課長	慶應義塾大学(SFC)
21	飯島 正博		委員	藤沢市農業委員会(御所見・遠藤)	
お'ザ-ハ-		金子 雅則 (赤尾 博之)	センター長	遠藤市民センター	( )はH24,25年度

#### 4. 健康と文化の森地区まちづくり基本構想（案）に対するパブリックコメント実施結果について

2014年（平成26年）6月16日から7月16日までの間、健康と文化の森地区まちづくり基本構想（案）についてパブリックコメント（市民意見公募）を実施しました。ここでは、いただいたご意見の要旨及び市の考え方を記載しております。

##### パブリックコメント実施概要

意見等を募集した事項	健康と文化の森地区まちづくり基本構想案
実施期間	2014年（平成26年）6月16日～7月16日（必着）
意見等の提出できる方	市内在住・在勤・在学の方、市内に事業所等を有する方およびその他利害関係者
意見等の提出方法	郵送、ファクシミリ、市のホームページの意見提出フォームからの提出または持参
実施案内	広報ふじさわ、市ホームページおよび各センター・公民館、都市計画課、西北部総合整備事務所への配置
意見提出者数	9名
延べ意見総数	34件

##### パブリックコメントの意見内訳

パブリックコメントの内訳	件数	割合
（1）まちづくりの方向性に対する意見、要望	11	32.4%
（2）交通体系の方針に対する意見、要望	14	41.2%
（3）まちづくりの検討にあたっての意見、要望	1	2.9%
（4）まちづくり手法への意見、要望	2	5.9%
（5）まちづくりの進め方についての意見、要望	1	2.9%
（6）施設等の整備についての意見、要望	3	8.8%
（7）検討対象区域外のまちづくりに対する意見、要望	2	5.9%
計	34	100.0%

健康と文化の森地区まちづくり基本構想案に対する意見

(1) まちづくりの方向性に対する意見、要望

環境共生のまちづくり

関連する項目	意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
3-2 まちづくりの方向性 (1) 環境共生のまちづくり	小出川沿いの田園地帯、県立茅ヶ崎里山公園等も視野に入れて、全体的に連続したより広く、良い生活空間、自然環境空間になるよう、茅ヶ崎市側との連携、協議をして欲しい。	「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいります。 いただいたご意見もふまえ、環境共生のまちづくりについて、検討を深めてまいりたいと考えております。

農を活かしたまちづくり

関連する項目	意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
3-2 まちづくりの方向性 (3) 農を活かしたまちづくり	新駅的具体化、駅周辺の人口や遠藤宮原線以西のさがみ縦貫道路までの道路の完成による交通量の増加、バス路線(湘南台-宮原・綾瀬)の新設による利便性の向上が見込まれるなか、この沿線に、是非ファーマーズパークを誘致し、御所見地区の活性化を図って欲しい。	「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいります。 したがって、「ファーマーズパーク」を誘致すること等、具体的な施策につきましては、ご意見、ご要望として承り、「まちづくり基本計画」をとりまとめる中で検討を深めてまいりたいと考えております。
3-2 まちづくりの方向性 (3) 農を活かしたまちづくり	当地域には全国に名立たる園芸、畜産、花卉等の篤農家が揃っている。これらブランド農畜産物等を販売・宣伝していく施設が出来れば、そこから地域コミュニティが発信され、地元経済の発展や市内外からのリピーター拡大の推進拠点になると思う。場所は、遠藤宮原線沿いの富士山等が一望できる所が良いと思う。	「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいります。 したがって、ブランド農畜産物等を販売・宣伝していく施設の設置等、具体的な施策につきましては、ご意見、ご要望として承り、「まちづくり基本計画」をとりまとめる中で検討を深めてまいりたいと考えております。

<p>3-2 まちづくりの方向性 (3) 農を活かしたまちづくり</p>	<p>御所見には野菜、くだもの(ぶどう、なし、ブルーベリー、くり等)、肉、加工品、牛乳、植木、花などたくさんあるので、B 駅利用者にアピールする物産店的な場所が欲しい。</p>	<p>「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいります。</p> <p>したがって、B 駅利用者にアピールする物産店の設置等、具体的な施策につきましては、ご意見、ご要望として承り、「まちづくり基本計画」をとりまとめる中で検討を深めてまいりたいと考えております。</p>
<p>3-2 まちづくりの方向性 (3) 農を活かしたまちづくり</p>	<p>御所見地域は市内で一番の農産物の生産地域であり、地域農業の活性化のため地産地消施設の設置を要請してきたが、調整区域では設置がむずかしい状況とのことだった。一方で遠藤地区のまちづくり計画の中で検討したいとの話があるので、是非とも今回のまちづくり計画で道の駅などの設置について検討して欲しい。</p>	<p>「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいります。</p> <p>したがって、地域の農業の活性化のための地産地消施設(道の駅)の設置等、具体的な施策につきましては、ご意見、ご要望として承り、「まちづくり基本計画」をとりまとめる中で検討を深めてまいりたいと考えております。</p>
<p>3-2 まちづくりの方向性 (3) 農を活かしたまちづくり</p>	<p>市内の6つの都市拠点のなかで、唯一農業がクローズアップされている地区であり、有機栽培地区、規格・規格外野菜直売所、もぎ取り農区、地産地消農産物食堂等、農業特区のまちに近づくように市経済部やJ A と充分連携して進めて欲しい。</p>	<p>「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいります。</p> <p>したがって、ご提案の農業振興策につきましては、ご意見、ご要望として承り、「まちづくり基本計画」のとりまとめに向け、検討を関係各部課・関係団体等と充分に連携を図りながら検討を深めてまいります。</p>

活力創造・文化・交流のまちづくり

関連する項目	意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
<p>3-2 まちづくりの方向性 (4) 活力創造・文化・交流のまちづくり</p>	<p>彼岸花が咲く秋には、遠藤地区、御所見地区に5~6万人の観光客が訪れている。地域と行政が一体となり、観光スポットを充実することで、誘客策に取り組んで欲しい。</p>	<p>ご意見、ご要望として今後の参考とさせていただきますとともに、関係課に伝えます。</p>

<p>3-2 まちづくりの方向性 (4) 活力創造・文化・交流のまちづくり</p>	<p>B 駅から北西の御所見少年の森まで健康の森整備計画が示されているが、広範囲に誘客を図るうえで人を引き寄せる魅力あるスポットがないに等しいので、行政と地域が一体となって活性化に取り組んで欲しい。フィルムコミッションでも活用できる地域に合ったシンボリックなものの設置（例えば、少年の森に大型水車を設置し、田園風景を創出する。水車で発電し、園内の夜間照明に利用）や、周辺の風景に溶け込む里の茶屋（茅葺の家）のイメージの建物を設置し、郷土のオリジナルグッズや郷土食、団子など地産地消に取り組む。縁台に座り、富士山を見ながら団子を食べる。また地域の情報発信ができる施設とする。</p>	<p>「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいりますので、いただいたご意見もふまえ、検討を深めてまいります。</p>
<p>3-2 まちづくりの方向性 (4) 活力創造・文化・交流のまちづくり</p>	<p>駅に観光案内板を設置して欲しい。観光PRができるスペースを確保し、市北部地域のイベント情報を発信するとともに、観光スポットのPRをして欲しい。</p>	<p>「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいりますので、いただいたご意見もふまえ、検討を深めてまいります。</p>
<p>3-2 まちづくりの方向性(4) 活力創造・文化・交流のまちづくり</p>	<p>B 駅から御所見地区への観光を充実して欲しい。  1. B 駅から健康の森から少年の森へのハイキングコースの整備  2. B 駅から花めぐりコース（・彼岸花(小出川)・あじさい(小出川)・コスモス)  3. 野菜収穫体験（・さつまいも・じゃがいも・トウモロコシ）  4. 果樹収穫体験（・ブルーベリー、柿、くり）</p>	<p>「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいりますので、いただいたご意見もふまえ、検討を深めてまいります。</p>
<p>3-2 まちづくりの方向性 (4) 活力創造・文化・交流のまちづくり</p>	<p>「県立茅ヶ崎里山公園」と「健康の森」をつなぐ散策路を整備することで、散策路から、富士山や大山・丹沢連峰を一望でき、歴史的にも由緒ある宇都母知神社や、秋に彼岸花が咲く小出川にもつながり、市域を超えた、内外のリピーターが増加すると思う。</p>	<p>「まちづくり基本構想」では、まちづくりの方向性について整理しておりますが、具体的なまちづくりの方針や取り組む施策等につきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいりますので、いただいたご意見もふまえ、検討を深めてまいります。</p>



(2) 交通体系の方針に対する意見、要望

駅を中心とした交通体系の確立

関連する項目	意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
<p>4-2 交通体系の方針 (1) 駅を中心とした交通体系の確立</p>	<p>高齢化社会を見据え、B 駅を起点とし、「県立茅ヶ崎里山公園」と「健康の森」にアクセスできるコミュニティバスの運行も検討して欲しい。両ゾーンを結ぶ道沿いからは、富士山や大山・丹沢連峰を一望でき、歴史的にも由緒ある宇都母知神社や、秋に彼岸花が咲く小出川にもつながり、市域を超えた、内外のリピーターが増加すると思う。</p>	<p>ご意見、ご要望として承ります。「まちづくり基本構想」では、バス網再編の基本的な考え方を整理しております。今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中では、いただいたご意見もふまえ、再編の基本的な考え方について、精査をしてみたいですが、具体的な再編案等につきましては、今後、バス事業者等とも協議を進めながら、検討を深めてまいります。</p>
<p>4-2 交通体系の方針 (1) 駅を中心とした交通体系の確立</p>	<p>相鉄いずみ野線延伸により、B 駅はコミュニティバス等、近隣地域からのバス交通の拠点駅になることが予測されるので、バス交通、車両等がスムーズに利用できる駅前スペースの確保と交通網の整備をして欲しい。(4件)</p>	<p>ご意見、ご要望として承ります。駅前広場等交通関連施設につきましては、適正な面積、機能の確保に努めるべく、今後検討を深めてまいります。</p>
<p>4-2 交通体系の方針 (1) 駅を中心とした交通体系の確立</p>	<p>御所見地区の人々がB 駅を利用しやすい交通の環境を整備して欲しい。 1. コミュニティバスの運行がよい方法と考える。 用田、宮原、打戻、古里、獺郷、菖蒲沢6 地区を2 コースくらいにわけ運行 通勤・通学者の為、早い時間と遅い時間帯の運行も必要 2. B 駅に駐輪場・駐車場の設置</p>	<p>ご意見、ご要望として承ります。「まちづくり基本構想」では、バス網再編の基本的な考え方を整理しております。今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中では、いただいたご意見もふまえ、再編の基本的な考え方について、精査をしてみたいですが、具体的な再編案や運行時間帯等につきましては、今後、バス事業者等とも協議を進めながら、検討を深めてまいります。 また、駐輪場や駐車場につきましてもその必要性を整理しつつ、検討を深めてまいります。</p>
<p>4-2 交通体系の方針 (1) 駅を中心とした交通体系の確立</p>	<p>B 駅から遠藤、御所見地区への路線バス(循環)を新設し、通勤、通学、他の住民の足を作って欲しい。</p>	<p>ご意見、ご要望として承ります。「まちづくり基本構想」では、バス網再編の基本的な考え方を整理しております。今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中では、いただいたご意見もふまえ、再編の基本的な考え方について、精査をしてみたいですが、具体的な再編案等につきましては、今後、バス事業者等とも協議を進めながら、検討を深めてまいります。</p>

4-2 交通体系の方針 (1) 駅を中心とした交通体系の確立	寒川駅、綾瀬、茅ヶ崎・文教大学からB駅に乗り入れるバス路線を整備して欲しい。茅ヶ崎北部地域の住民の足の確保や茅ヶ崎のコミュニティバスの乗り入れについても検討して欲しい。	ご意見、ご要望として承ります。「まちづくり基本構想」では、バス網再編の基本的な考え方を整理しております。今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中では、いただいたご意見もふまえ、再編の基本的な考え方について、精査をしてみたいと思いますが、具体的な再編案等につきましては、今後、バス事業者等とも協議を進めながら、検討を深めてまいります。
4-2 交通体系の方針 (1) 駅を中心とした交通体系の確立	駐輪場の整備やタクシー乗り場の設置、辻堂駅北口のような一般車の送迎スペースも確保して欲しい。	ご意見、ご要望として承ります。駅前広場等の具体的な機能につきましては、適正な面積、機能の確保に努めるべく、今後検討を深めてまいります。
4-2 交通体系の方針 (1) 駅を中心とした交通体系の確立	慶応大学バスターミナルより笹久保方面への道路は、バス通りであり交通量も多いが、片側歩道となっており、事故が多い。1日も早く辻堂駅遠藤線を北へと延長して欲しい。	ご意見、ご要望として承ります。辻堂駅遠藤線の北側は、今後、(仮称)遠藤葛原線として、新産業の森地区までの整備を検討してみたいと考えております。

#### 歩行者・自転車を重視したまちの形成

関連する項目	意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
4-2 交通体系の方針 (2) 歩行者・自転車を重視したまちの形成	「県立茅ヶ崎里山公園」と「健康の森」をつなぐ散策路を整備して欲しい。両ゾーンを結ぶ道沿いからは、富士山や大山・丹沢連峰を一望でき、歴史的にも由緒ある宇都母知神社や、秋に彼岸花が咲く小出川にもつながり、市域を超えた、内外のリピーターが増加すると思う。	具体的な散策路(フットパス)ネットワークにつきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいりますので、いただいたご意見もふまえ、検討を深めてまいります。
4-2 交通体系の方針 (2) 歩行者・自転車を重視したまちの形成	フットパスルート案については、あまりにも高倉遠藤線と並行であり、遠藤東部方面が一番不便な地区となる。 社会教育一般、医療福祉、行政行事利用上、市民センター・遠藤東部方面ルートに変更する事が地域全体としては効果的と思う。	フットパスのルートにつきましては、今年度とりまとめる「まちづくり基本計画」の検討の中で整理してまいりますので、いただいたご意見もふまえ、検討を深めてまいります。
4-2 交通体系の方針 (2) 歩行者・自転車を重視したまちの形成	駅周辺の道路は、人、自転車が優先の安心、安全な環境を作りたい。	ご意見をもとに、今年度「まちづくり基本計画」をとりまとめる中で、p.67 に記述した「地区の骨格となるような道路」だけでなく、「駅周辺の道路」も含め検討を深め、とりまとめてまいります。

### 新たな交通システムの導入

関連する項目	意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
4-2 交通体系の方針 (3) 新たな交通システムの導入	御所見地区を回遊してもらうため、観光スポットや駅前等にレンタサイクルを置く事業を実施し、利用を促して欲しい。徒歩での回遊より広範囲に行動でき、時間に余裕ができ効率的である。	広域的な回遊性を高める自転車の利用（レンタサイクル）等、具体的に取り組む施策につきましては、ご意見、ご要望として承り、今年度「まちづくり基本計画」をとりまとめる中で検討を深めてまいりたいと考えております。

### (3) まちづくりの検討にあたっての意見、要望

意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
「駅が出来て良かった」と思うためには、地域全体が平等に扱われる事だと思ふ。	健康と文化の森地区のまちづくりは、将来の人口減少社会への移行や超高齢化社会の進展を見据え、B 駅を中心とした拠点性の高いコンパクトな市街地の形成をめざすものですが、まちづくりによって地区全体にその効果が波及するよう、今後検討を深めてまいります。

### (4) まちづくり手法への意見、要望

意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
駅利用客条件を満たすには保留フレーム制度を使い、適時の土地整備が最良である。	現在神奈川県において進めております「第7回線引き見直し」において、健康と文化の森地区の市街化区域への編入につきましては、土地区画整理事業等の計画的な市街地整備の見込みが立つまで市街化区域としての設定を保留する「保留フレーム方式」による編入も視野に入れ、神奈川県と協議、調整を進めております。
打越地区のような市街化調整区域のままの土地区画整理事業も考えられるのではないかと。	平成26年7月からp.65の「将来土地利用構想案」の図における「計画的なまちづくりを検討する区域」の各地権者に対し、市街化区域への編入についての意向調査（アンケート調査）を実施しており、地権者のご意向を把握する中で、市街化区域へ編入する区域やまちづくりの手法について、検討を進めてまいりたいと考えております。

( 5 ) まちづくりの進め方についての意見、要望

意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
<p>土地に対するアンケート調査で賛成したがこんなはずではなかったという人が出ない様に説明努力が必要である。減歩、保留地処分、換地処分、固定資産税等の変化は大きく、地権者の多くは生活急変の将来となる。丁寧に進めて欲しい。</p>	<p>ご意見、ご要望として承ります。市街化区域に編入し、土地区画整理事業が実施されると、土地活用の選択の幅が大きく広がるとともに、幹線道路や生活道路の充実、公園の整備が図られます。その一方で、ご指摘の通り、固定資産税や都市計画税といった税負担が増加し、また、土地区画整理事業による減歩（道路や公園用地、事業費確保のための土地の負担）が必要となります。このようなことから、地権者のご意向を十分に確認するとともに、しっかりと説明を行いながらまちづくりを進めてまいりたいと考えております。</p>

( 6 ) 施設等の整備についての意見、要望

意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
<p>B 駅にスーパー（相鉄ローゼン）のような施設を併設して大学生や地域の方々に利用してもらおう。</p>	<p>ご意見、ご要望として承ります。「まちづくり基本構想」では、まちづくりにあたり留意する点の中で、「身近な生活を支える機能の充実」（p.26）と記述しており、ご指摘については課題の一つとして認識しております。今後まちづくりを具体化するにあたっては、ご指摘の身近な生活を支える機能についても、配慮してまいります。</p>
<p>日比谷公園のような、池、噴水、芝生、屋外ステージ、ベンチのある大きな公園をつくって欲しい。</p>	<p>ご意見、ご要望として承ります。市街化区域への編入にあたっては、土地区画整理事業等による計画的な市街地整備の実施が必要となり、その計画に基づき公園についても整備していくこととなりますので、具体的な施設の整備については、その際に検討をしていくこととなります。</p>
<p>清潔で秩序ある新興住宅地を造成して欲しい。</p>	<p>ご意見、ご要望として承ります。市街化区域への編入にあたっては、土地区画整理事業等による計画的な市街地整備を進めることとなりますので、そのなかで住宅地についても整備していくこととなります。</p>

(7) 検討対象区域外のまちづくりに対する意見、要望

意見要旨	ご意見に対する回答及び市の考え方
<p>慶応大学西南側地域には、資材置き場として土地利用がなされていたり、谷戸の手入れがなされていない、あるいは道路が未整備な状況の地域がある。</p> <p>この地域も健文の森構想で整備を検討するのか、別途、緑地保全構想を検討するのかを地権者の意向をふまえて検討して欲しい。</p>	<p>健康と文化の森地区では、段階的にまちづくりを進めることを想定しており、短期、中期的なまちづくりの範囲としては、駅の設置が想定される慶応大学の北東側の区域を概ねの対象区域としております。</p> <p>一方、慶応大学の南西側の地域については、長期的なスパンでまちづくりを検討する区域としており、今回のまちづくり基本構想において直接的に検討する地域とはしておりませんが、今後、まちづくりを進める中で、適宜、地権者や地域のご意向を伺ってまいりたいと考えております。</p>
<p>宇都母知神社付近から富士山・丹沢連峰を望む景観の魅力は多くの人から賞賛されており、駅まで徒歩でも行ける距離となる地域となることから、市街化区域へ編入し、新たな”街”づくりを推進して欲しい。</p>	<p>健康と文化の森地区では、段階的にまちづくりを進めることとしており、短期、中期的なまちづくりの範囲としては、駅の設置が想定される慶応大学の北東側の区域を概ねの対象区域としております。</p> <p>宇都母知神社付近については、長期的なスパンでまちづくりを検討する区域としていることから、今回の「第7回線引き見直し」において、市街化区域への編入をめざす区域とは考えておりませんが、富士山、丹沢連峰を望む景観は貴重な地域の資源であり、このような資源を活かしたまちづくりを進めることについては、今年度「まちづくり基本計画」をとりまとめる中で検討を深めてまいります。</p>

## 健康と文化の森地区まちづくり基本構想

2015年（平成27年）3月

藤沢市 計画建築部 都市計画課

都市整備部 西北部総合整備事務所